

本公演は政府・自治体および関係団体のガイドライン等に準じ開催を予定しております。

感染対策などお客様にご協力頂く注意事項などがございます。

※ソーシャルディスタンス確保のため、お食事会場、ショー会場は、座席の間隔を通常より広くとっております。

※会場内では常時マスクを着用し、大声での歓声や声援・歌唱などは禁止とさせていただきます。

※政府・自治体のガイドラインに基づいた会場収容人数で実施を予定しております。

<ご来場のお客様へお願い>

【当日は以下のご協力をお願いいたします。】

■すべてのお客様にマスクの着用を必須とし「咳エチケット」の徹底をお願いいたします。マスクを着用していない方のご入場はお断りさせていただきます。

■ご入場時全ての方に、検温・手指消毒を実施させていただきます。

・検査等に時間がかかる場合がありますので、開演直前の入場混雑を避けるため、時間に余裕をもって早めにお越しください。

・検温の結果、37.5℃以上の場合、もしくは検温にご協力いただけない場合はご入場をお断りいたします。

・飲酒されているお客様の場合、測定器が誤作動する可能性がございますので、飲酒はお控えください。

・会場内にアルコール消毒液などをご用意いたしますので、こまめな手洗い、手指消毒にご協力をお願いいたします。

■会場内での密集や大声での声援はお避けください。

・会場内ではできるだけ密集状況を避けていただくとともに、入場時やお手洗い等でお並びの際には一定間隔（ソーシャルディスタンス）の確保をお願いいたします。

・飛沫感染防止の為、大声での会話・声援を禁止いたします。（拍手や手拍子は問題ございません。）

・客席内・ロビーでの身近な距離での会話もお控えくださいますようご協力をお願いいたします。

■その他

・会場内でのご飲食はロビーを含め、最低限の水分補給をのぞきお控えください。・感染防止のための措置や指示に従えない方、感染防止を意識した行動にご協力いただけない方、安全確保の妨げになると判断した方はご入場をお断りいたします。また、公演途中にこのような行為が発覚した場合は途中退場いただきます。

【以下の項目に該当されるお客様は当日のご来場をお控え下さい。】

■体調のすぐれない方

■発熱などの風邪症状が見られる方、息苦しさ、倦怠感等の強い症状、味覚・嗅覚の異常がある方、またそれに限らず体調のすぐれない方

■新型コロナウイルス感染症陽性と判明した方と濃厚接触がある方

■同居するご家族やお勤め先、学校など、ご自身の身近に新型コロナウイルス感染症陽性と判明した方と濃厚接触がある方

■公演日前14日以内に政府から入国制限ならびに入国後の観察期間を必要とされている国・地域などへの渡航、または当該国・地域の在住者との濃厚接触がある方

★新型コロナウイルス接触確認アプリ＜COCOA＞のご案内

新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について通知を受けることができます。

ご自身のスマートフォンにインストールし、アプリを稼働（Bluetooth 設定をオン）させてご利用ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

イベント開催等における必要な感染防止策

項 目	基本的な感染対策
①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底	<p>□飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる</p> <p>*大声を「観客等が、⑦通常よりも大きな声量で、⑧反復・継続的に声を発すること」と定義し、これを積極的に推奨する又は必要な対策を施さないイベントは「大声あり」に該当することとする。</p> <p>*大声を伴う可能性のあるため収容率を50%とする場合でも、常に大声を出すことは飛沫防止の観点から望ましいものではないため、対策を徹底すること。</p> <p>*飛沫が発生するおそれのある行為には、大声での会話を誘発するような、大音量のBGMや応援なども含む。</p> <p>*適切なマスクの正しい着用については、厚生労働省HP「国民の皆さまへ（新型コロナウイルス感染症）」参照</p>
②手洗、手指・施設消毒の徹底	<p>□こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）</p> <p>□主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施</p>
③換気の徹底	<p>□法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分以上）の徹底</p> <p>*室温が下らない範囲での常時窓開け可。</p> <p>*屋外開催は上記と同程度の換気効果と想定。</p> <p>*必要に応じて、湿度40%以上を目安に加湿も検討。</p>
④来場者間の密集回避	<p>□入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施</p> <p>□休憩時間や待合場所での密集を回避するための人員配置や導線確保等の体制構築</p> <p>*入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合はキャパシティに応じて収容人数を制限する等、最低限人と人とが触れ合わない程度の間隔を確保する。</p> <p>□大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保</p> <p>*「大声あり」の場合、座席間は1席（立席の場合できるだけ2m、最低1m）空けること。</p>
⑤飲食の制限	<p>□飲食時における感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底</p> <p>□食事中以外のマスク着用の推奨</p> <p>□長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛</p> <p>*発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。</p> <p>□自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討）</p>
⑥出演者等の感染対策	<p>□有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する</p> <p>*体調が悪いときは医療機関等に適切に相談。</p> <p>□練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する</p> <p>*練習時等であっても、適切なマスクの正しい着用、出演者やスタッフ等の関係者間の適切な距離確保、換気、必要に応じた検査等の対策が必要。</p> <p>□出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等、必要な場合を除く）</p>
⑦参加者の把握・管理等	<p>□入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握</p> <p>*接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービス（BluetoothやQRコードを用いたもの等）を活用。</p> <p>*原則、参加者全員に対してアプリダウンロードまたは、氏名・連絡先等の把握を徹底。</p> <p>□入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止</p> <p>*チケット販売時に、有症状の場合は早めに連絡・キャンセルすることを周知すること。</p> <p>□時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起</p>

※上記に加え、自治体からの要請や各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

2021年11月19日 国・事務連絡「基本的対処法方針に基づくイベントの開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について」から抜粋